

地域・保護者・学校の連携を通して、「みんなで育てよう三山の子」

千葉県船橋市

活動名

船橋市三山中学校区学校支援地域本部

関係する学校

三山中学校・三山小学校・三山東小学校

活動区分		※ H26 年度の実績（補助の有無については H27 年度の状況）						
基本データ	土曜日の教育活動	コーディネーター	子供の笑顔参加人数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	学校支援地域本部	コーディネーター数	ボランティア登録数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	放課後子供教室	コーディネーター	子供の笑顔参加人数	年間開催日数	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	コミュニティスクール	実施場所			開始年度	放課後児童クラブとの連携		
		指定日			委員数	児童生徒数	学級数	

活動の概要・経緯

（経緯）

地域全体で学校を支援していく体制づくりを推進し、教員や地域の大人が子供と向き合う時間を増やす「学校支援地域本部事業」を船橋市では三山中学校区（三山中、三山小、三山東小）で平成21年度から実施した。

学校・家庭及び地域住民相互の連携及び協力を行う当該学校支援地域本部は、地域の方々の見守りに加え、「環境整備」「学校行事支援」「そろばん指導」「読み聞かせ」や、登下校を見守る「スクールガード」にボランティアの方が登録され、各校で、また学校の枠を越え、地域全体で活動している。

（学校支援地域本部の活動）

- 定例会（ボランティア、コーディネーター、PTA、学校教職員が出席）を1～2か月に1回開催
- ボランティア紹介広報「三山のちから」（3校共通）を年3回発行
「ボランティア通信」を各校（三山中、三山小、三山東小）年2回発行
- 「みんなで育てよう三山の子」をテーマとした講演会やディスカッションを年1回開催
- そろばんの指導や読み聞かせを月2回実施
- 花壇の整備や田んぼ・畑づくりを時期に合わせて実施
- 施設等のペンキ塗りや、設備の整備を適宜実施
- 運動会等において、会場づくりや自転車誘導、パトロールなどを実施
- 街探検や、登下校時に子供たちの見守りを年間を通して実施
- 中学生とともに地域清掃を年2回実施

特徴

【特徴的な活動内容】

- 定例会の開催：学校支援地域本部の活動についての打合せや、各ボランティアグループの活動報告・情報交換、代表者同士の交流、学校行事（運動会における除草作業）等での他のグループへの応援依頼などを行う。
 - ボランティア紹介広報発行
「三山のちから」：学校・家庭・地域が一体となった地域ぐるみで学校を支援する学校支援地域本部の紹介をしている。
（年3回、保護者や中学校区の地域自治会、教職員に計2000部配布）
「ボランティア通信」：ボランティアと学校・児童生徒・保護者との挨拶など交流の促進を図るため、ボランティアの紹介や具体的な活動内容を紹介している。
同時にボランティアの募集を行っている。
（各校年2回、保護者や各小・中学校の地域自治会、教職員に計1500部配布）
 - 1000か所ミニ集会：学校支援地域本部の地域・保護者・学校の共催で企画運営され、「みんなで育てよう三山の子」をテーマとした講演会やディスカッションを、各ボランティアだけではなく、子供とかかわる様々な立場の方が一堂に会して直接交流を行っている。
 - 環境整備：花壇整備の際には中学生も参加して、花の植付けを行っている。また、稲刈りや田植の際には小学生への指導も行っている。
 - 学習支援：算数の教育としてそろばんの指導を小学校4年生に月2回実施している。「ばちばち先生」の名称で、大型そろばんやそろばん体操、人間そろばん等、たくさんの工夫でそろばんの楽しさ・基本を子供一人一人に寄り添って教えている。
- 【実施にあたっての工夫】**
- ボランティア通信の発行に当たっては、通信を作成しているボランティア等が、環境整備等の活動取材を行うとともに、活動している各ボランティアに聞き取りを行うなど、様々な支援・協力を得ている。
 - 学校支援地域本部の代表者や役員には、地域の状況を十分に知っている地域の方をお願いしている。
 - ボランティアは各々の特性を生かし、得意分野を中心に分担して活動している。



1000か所ミニ集会（講演 学校と地域の連携）

事業を実施して

- 定例会の開催や広報誌の発行により、ボランティア同士や、ボランティアとPTA、ボランティアと子供たち、学校とボランティアとの交流が行えている。また1000か所ミニ集会の実施により、地域の輪が広がった。
- 中学校区内の他校へのお手伝い等、ボランティア同士の協力により活動の輪が広がった。
- 学校支援のお礼に、中学生がボランティアとして「船橋をきれいにする日」などの地域清掃へ参加し、地域自治会から温かく受け入れられている。
- 地域の方から活動中のボランティアへ、ボランティアから生徒への声かけなど、地域の方の学校・ボランティア・子供たちへの関心が高まった。
以上のように、学校支援地域本部の実施により、学校・家庭・地域との連携が綿密に行えるとともに、地域の子供たちへの関心も高まった。

その他

地域と学校が連携し、地域の教育力で学校を支える仕組みづくりは、教師の労働負担を減らし学校の教育効果を高めていく上で不可欠となっており、三山中学校区をモデルとしつつ、船橋市内の学校支援地域本部の拡充を行っていく。



花壇整備（花の植付け）